

シリーズ  
「私の森林語り」  
もりかた

「みどり愛」の発信



2021 ミス日本  
みどりの女神  
こばやし ゆうき  
小林 優希

■自己紹介

慶應義塾大学経済学部四年生です。

「みどりの女神」の活動では、緑の募金活動の広報や、全国各地の林業現場の視察を行っています。また、チェーンソーの講習を受講し、みどり業界全体への理解を自ら深め、同世代への認知向上を目指しております。

■活動内容

先日は、愛媛県えひめけんの農業高校で行われた、森林組合主催の就業説明会にオンラインで参加。SDGsの基本的な知識や、林業界として

森林・林業との関わりの中で、様々な課題に挑戦されている方の取組を紹介します。



のSDGsへの携わり方についてお話をしました。



オンライン会議での講演

私は、木を「植える・育てる・伐る・使う」のサイクルに携わる仕事全てが林業だと考えています。視察した各地の森林組合では、山の管理をする第一線の森林組合以外にも木を使った商品開発や、森林空間をそのまま活用する森林サービスマスターに注力されていました。木の循環サイクルに携わることで、みどり業界を活性化させること、そしてSDGsに貢献すること

とができる。林業やSDGsへの携わり方は、多様に存在すると気が付いたので。

進路を考える高校生への講演では、SDGsへの理解を深めてもらうことに加えて、少しでも多くの選択肢を知ってもらいたいという思いがありました。彼らの選択が、一緒に

みどり業界を盛り上げていくものであれば良いな、そのような願いを込めて。



チェーンソー講習に参加

■メッセージ

知れば知るほど深くなるのが、みどりへの愛。

山や自然は神秘的で、不思議と力が漲るみなぎる。木で用いられた空間にいと、色や匂いの安心感にいつの間にか癒される。活動を通して、みどりのパワーの大きさに気付かされました。

「みどりの女神」の活動は、SNSにて発信しています。発信の中

では、先述したような私の「みどり愛」を記すこともしばしば。そのような発信を見て、友人からは「一緒に山に登ってみたい」、発信を見てくださいました方からは「木のグッズが可愛くて気になる」と連絡がありました。みどりへの興味が広まりつつあることが、私は嬉しくてたまりません。

今後この業界に携わる一人として、止めどない「みどり愛」の発信を続けていきます！



森林遊歩道の整備など、生活に森を感じる事業を視察

○連絡先

一般社団法人ミス日本協会  
〒一六〇〇〇二二  
東京都新宿区西新宿二一七一  
京王プラザホテル南館九階  
ホームページ  
<https://www.missjpn.jp/>

